



かわば福祉

No. 69

2021年
8月1日発行

社会福祉法人 川場村社会福祉協議会

〒378-0101 群馬県利根郡川場村大字谷地3086番地1
e-mail:kawaba-shakyo@po.kannet.ne.jp
TEL (0278) 50-1122 FAX (0278) 50-1123

ホームページアドレス
<http://www.kawaba-shakyo.jp>



QRコード

誰もが安心して いきいきと暮らせるむら かわば



老人クラブ連合会

～植花運動～

6月5日、明るいむらづくり、景観美化を目的とした植花運動を行いました。当日は、感染予防を徹底の上、多くの方が参加されました。天気にも恵まれ、各地区の道路沿いや空き地等にサルビア・マリーゴールド・ペゴニアなど計3,650本を植えることができました。参加された方は、「花を見て少しでもゴミのポイ捨てが減るといいね」「散歩していて綺麗な花がたくさんあると嬉しいね」とおっしゃっていました。

ボランティア連絡協議会

～清掃活動～

6月25日に、薄根大橋から桜川大橋間で県道沿いの清掃活動を行いました。

梅雨の合間に、道路に出た枝の伐採と、草木や落ち葉、ゴミを収集など行い、子どもたちの通学路をきれいにすることができました。

新型コロナウイルス感染症対策に十分配慮したうえで、このようなボランティア活動も継続していきたいと思えます。



社協のおもな業務内容

- ◆ 会長就任・退任の挨拶
- ◆ 令和2年度 事業・決算報告
- ◆ 令和3年度 予算・事業計画
- ◆ 寄付・会費・職員募集
- ◆ 共同配分金申請・災害義援金等
- ◆ 社会福祉協議会 理事・監事・評議員紹介
- ◆ ふくしトピックス

この広報誌は、赤い羽根募金の助成を受けて発行しています。



就任のあいさつ



社会福祉法人 川場村社会福祉協議会
会長 小林和夫

村民の皆様には、日頃より川場村社会福祉協議会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

小林前会長の後を引き継ぎ、去る6月21日から会長に就任いたしました。微力ではありますが川場村社会福祉協議会の円滑な運営と地域福祉の推進のため、力を尽くしてまいります所存ですので、皆様のご指導のほどよろしくお願いいたします。

今日、新型コロナウイルス感染症拡大の影響や少子・高齢化社会の進展により、地域社会を取り巻く環境は大きく変化し、高齢者の孤立や子育てに対する不安、経済的困窮への対応等、地域における生活課題は深刻化し、顕在化してきています。

川場村社会福祉協議会は、そのような課題に対応し、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる社会づくりを目指して活動しております。当協議会は地域の社会福祉関係者や村民の皆様を支えられておりますので、今後とも更なるご支援とご協力をお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。



退任のあいさつ



社会福祉法人 川場村社会福祉協議会
前会長 小林幹雄

去る6月21日をもって、川場村社会福祉協議会会長を退任いたしました。4期8年の長きに渡り、社協職員はもとより関係福祉団体や村民の皆様、行政当局などの温かいご支援・ご協力に支えられ、大過なく職責を果たすことができ、心から感謝を申し上げます。

省みれば、団塊の世代が後期高齢者となる2025年問題がクローズアップされる中で、行政と社協は、村民皆様の身近な生活課題に対応するため、2019年3月に『地域共生社会の実現』を目指した「川場村地域福祉計画・地域福祉活動計画」を取りまとめ、これに則して地域福祉対策に取り組んできたところであります。

こうした中で印象深いのは、民生児童委員やボランティアの皆様方の協力をいただき「サロンやカフェの開催と居場所づくり」「閉じこもり予防と外出支援」等において、皆様から「様に好評をいただき、「人と人との繋がり」が大切である事を実感したところです。

一方、介護保険事業においては、この1年半におよぶコロナ禍にあって、様々な行事が中止や制限がなされる中で、利用者さん同士が気遣う様子や小声で笑っている姿に接し、救われる思いでした。一日も早い日常が戻ることを願っております。

これからも多様な福祉課題やニーズに対応するため、関係する福祉団体や行政と連携を保ちながら、地域福祉の充実と介護サービスの提供とともに、『心豊かな地域社会の実現』に向けて、川場村社会福祉協議会が益々発展することを祈念して、退任の挨拶と致します。

令和2年度事業報告・決算報告

◆介護保険事業

- *訪問介護(ホームヘルプ)事業
 - ・年間延べ利用者 1,856人 一日平均 5.17人
- *介護予防・日常生活支援総合事業(訪問介護相当サービス)事業
 - ・年間延べ利用者 381人 一日平均 1.06人
- *通所介護(デイサービス)事業
 - ・年間延べ利用者 5,680人 一日平均 18.44人
- *介護予防・日常生活支援総合事業(通所介護相当サービス)事業
 - ・年間延べ利用者 1,107人 一日平均 3.59人
- *居宅介護支援(ケアマネジメント)事業
 - ・年間延べ利用者 729人 月平均 60.75人

◆福祉有償運送事業

- ・令和2年度利用状況：395件

◆川場村老人デイサービスセンターの指定管理

◆要介護認定調査の受託

- ・川場村・村外市町村

◆在宅福祉事業の受託

- ・独居高齢者等配食：618食(毎週火曜日・金曜日)
- ・独居高齢者見守り活動事業
- ・在宅介護者の集い：2回 32名参加
- ・生活支援事業及び軽度生活援助事業
- ・介護予防教室事業：ほっこり教室(月2回開催：年13回)213名参加

◆ボランティア活動の促進

◆災害救助

- ・市町村社協災害協定に基づく災害救援職員派遣

◆民生・児童委員協議会との連携

◆共同募金事業

- ・赤い羽根募金、歳末たすけあい募金事業
- ・歳末たすけあい募金配分事業
- ・ふれあい・いきいきサロン事業への活動支援
- ・ひとり暮らし高齢者交流事業・見守り活動の実施

【 決 算 報 告 】

| 資金収支決算内訳 | | | | |
|-------------|------------|-------------|------------|-------------|
| 単位：円 | | | | |
| 事業活動による収支 | 勘定科目 | 決算額 | 勘定科目 | 決算額 |
| | | 会費収入 | 954,500 | 人件費支出 |
| | 寄付金収入 | 55,820 | 事業費支出 | 14,039,338 |
| | 経常経費補助金収入 | 2,456,242 | 事務費支出 | 5,346,907 |
| | 受託金収入 | 28,329,103 | 共同募金配分金事業費 | 2,456,242 |
| | 事業収入 | 134,590 | その他の支出 | 0 |
| | 介護保険事業収入 | 83,138,302 | | |
| | 受取利息配当金収入 | 447 | | |
| | その他の収入 | 164,482 | | |
| | 収入計 | 115,233,486 | 支出計 | 115,695,374 |
| 施設整備等による収支 | 施設整備等補助金収入 | 370,358 | 固定資産取得支出 | 380,000 |
| | 収入計 | 370,358 | 支出計 | 380,000 |
| その他の活動による収支 | 積立資産取崩収入 | 4,910,405 | 積立資産支出 | 1,028,365 |
| | 収入計 | 4,910,405 | | 1,028,365 |
| 当期資金収支差額合計 | | | 支出計 | 3,410,510 |
| 収入合計 | | 120,514,249 | 支出合計 | 117,103,739 |

【 事 業 報 告 】

◆会務の運営

- ・会員加入状況

| 世帯数 | 納入世帯 | 納入割合 | 特別会員 |
|-------|------|-------|------|
| 1,101 | 946 | 85.9% | 0件 |

- ・理事会・評議員会開催状況

理事会：3回 評議員会：3回

監査：3回

◆社会福祉の推進

- ・広報誌「かわば福祉」発行(7月、11月、2月)
- ・各種研修会の開催

◆生活支援体制整備協議体の運営

・生活支援コーディネーター

- ・会議(2回)
- ・公共交通及び高齢者等交通弱者の移動手段についての検討会議
- ・高齢者世帯等閉じこもり予防事業(6回)
- ・居場所づくり(歩いて行ける居場所、村全体での居場所)(6か所)
- ・地域の課題やニーズの把握・解決のために現地調査・関係機関との連携

◆ボランティアセンターの運営

- ・啓発活動(ボランティア登録者：42名、1団体)
- ・生活支援サービスマッチング事業
- ・ボランティア活動育成事業
- ・除雪支援
- ・会議並びに研修会の開催

◆福祉対策の推進

*高齢者福祉

- ・慶祝訪問、慶祝品の贈呈
- ・クリスマスプレゼント、誕生日プレゼントを届け、見守り活動
- ・ひな祭り配食の実施

*児童福祉

- ・小学校・中学校・子ども園の福祉活動へ助成

*障がい者福祉

*母子福祉

- ・クリスマスプレゼント、中卒者への激励

*低所得者対策

- ・生活困窮者自立支援事業
- ・生活福祉資金制度の相談

*権利擁護事業への対策

- ・日常生活自立支援事業の支援体制づくりを推進

*ボランティア団体の活動促進

*福祉団体活動支援

*戦没者遺族の援護

*地域包括支援センターとの連携

令和3年度事業報告・予算

【事業計画】

【基本方針】

社会が大きく変化する2040年を視野に、我々が目指す社会をともに生きる豊かな地域社会としている。私たちの暮らしを支える、福祉の在り方を見直そうという動きの中、福祉改革の理念として掲げるのは、「地域共生社会」の実現であり、公助のサービス・相談体制の強化はもとより、地域に暮らす住民が共に支え合う互助と共助を促進させ、誰もが地域において自立した生活を送れるよう、「我が事・丸ごと」支える包括的な支援体制の構築が必要であると考えます。

私たち社会福祉活動に携わる者には、切れ目のない支援の実現・地域のつながりの再構築のため、地域住民、行政並びに関係機関と協働で共生社会の実現に向けた地域ぐるみの福祉を推進します。

このような社会環境の変化や生活課題に対応するため、社会福祉協議会としては、川場村地域福祉計画・地域福祉活動計画の基本理念「誰もが安心していきいきと暮らせるむら かわば」のもと、地域づくり 仕組みづくり 人づくりを基本に、住民が心豊かに住み慣れた地域で暮らせるよう更なる努力を基本方針とし、次に掲げる事項を最重点として事業展開を図ることとします。

1.地域福祉活動の推進

【予算】

◆会務の運営

- * 理事会、評議員会、監事会等の開催
* 経営基盤の強化や透明性の確保

◆社会福祉の推進

- * かわば福祉広報の発行(年3回)
* 各種研修会の開催
* 社協ホームページの活用
* 村内の社会福祉法人と連携・協働した社会貢献活動の実施
* 群馬県ふくし総合相談支援事業の実施

◆協議体の事務局

・生活支援コーディネーターの受託

- * 居場所づくり・地域づくりの推進
* 生活支援(移送サービス)の新たな体制整備の推進
* 外出支援・閉じこもり予防事業の実施
* 除雪支援の体制づくりに向けた取り組みの推進

◆ボランティアセンターの運営

- * ボランティアセンターの機能強化と活動推進・必要な社会資源づくり
* ボランティア人材の発掘・育成及び広報・啓発の推進
* 住民の積極的なボランティア参加・地域活動の推進
* 行政と連携した災害ボランティアセンターの設置・運営に向けた体制整備の推進と研修・訓練等の実施
* ボランティア連絡協議会との連携・支援

◆福祉対策の推進

- * 高齢者福祉 * 児童福祉 * 障害者福祉 * 母子福祉
* 低所得者対策 * 権利擁護事業への対応
* ボランティア団体の育成 * 共同募金運動
* 地域包括支援センターとの連携

2.介護保険サービス事業

◆介護保険事業

- * 訪問介護事業
* 介護予防・日常生活支援総合事業(訪問型サービス)
* 通所介護事業
* 介護予防・日常生活支援総合事業(通所型サービス)
* 居宅介護支援事業
* その他介護保険に関する事業
・要介護認定調査の受託(村・村外市町村)
・予防居宅介護支援事業の受託・福祉有償運送サービス
* 通所介護施設「川場村老人デイサービスセンター」の指定管理
* 川場村生活支援体制整備事業

3.在宅福祉事業の推進

◆在宅福祉事業の推進

- * 一人暮らし高齢者等配食サービス事業
* 一人暮らし高齢者交流事業
* 生活支援事業及び軽度生活援助事業
* 家族介護者支援事業(在宅介護者の集い)
* 介護予防教室事業(ほっこり教室・にっこり教室)
* 福祉団体活動支援
・老人クラブ・遺族の会・更生保護女性会
・身障連川場分会・手をつなぐ親の会・ボランティア団体
* その他地域福祉に関する業務

4.民生・児童委員協議会との連携強化

Table with 5 columns: 勘定科目, 予算額, 勘定科目, 予算額. Rows include 会費収入, 寄付金収入, 経常経費補助金収入, etc.

社会福祉協議会 理事・監事・評議員紹介
任期満了に伴い、理事・監事・評議員の変更がありました。
理事・監事 任期 自令和3年6月21日 至令和4年定時評議員会終結の時まで
評議員 任期 自令和3年6月22日 至令和6年定時評議員会終結の時まで

あたたかい心をありがとうございます (令和3年2月～令和3年6月)

寄付金

●谷地 吉野猛 様……5,820円
●谷地 関延男 様……3,880円
●中野 吉野幾代 様……1,940円

●沼田市 利根ぬまた
ベンチャークラブ 様……30,000円
●匿名 様……500,000円

寄付物品



●中野 横坂操子 様……ビーズのキーホルダー120個
●川場湯原 宮崎順子 様……介護用品多数
●天神 株田口農園 様……こんにやく製品多数
●門前 角田守 様……サルビアの苗250株
●谷地 縁人 様……精米60kg
●川場湯原 丸山春子 様……マリーゴールドの苗105株
●甘楽町 堀口すみ子 様……車イス1台、介護用品多数ほか

●匿名 様……タオル51本
匿名 様……手作り座布団10枚
匿名 様……介護用品多数
匿名 様……ブルーレイディスク一式
匿名 様……ハーブの苗128ポット
匿名 様……青梅40kg
匿名 様……洗濯洗剤15kg
匿名 様……七夕飾り35個

*その他、多くの皆様から、たくさんの野菜や果物をいただき、デイサービスセンターの昼食やおやつの材料として活用させていただきました。

災害義援金

災害により被災された方を支援する災害義援金以下のとおりお寄せいただきました。温かいご支援、ご協力、ありがとうございました。

「令和3年2月福島県沖地震災害義援金」**8,665円**

協力いただいた義援金は、群馬県共同募金会を通じて被災地へ送られ、復興支援に役立てられます。

「令和3年7月大雨災害静岡県義援金」の募集について

令和3年7月1日からの大雨により、静岡県熱海市において大規模な土石流災害が発生し、同市に災害救助法が適用され、静岡県内各地において甚大な被害が発生し、多くの方々が被災されました。被災された方々を支援するため、義援金の募集を行っています。

川場村支会においても義援金を受け付け、被災地の共同募金会へ送金致します。詳しいことは下記までお問い合わせ下さい。

※群馬県共同募金会川場村支会
(川場村社会福祉協議会内) ☎50-1122(担当 外山)

令和3年度社協会費納入

～ありがとうございます～

会費総額 935,000円

社会福祉協議会会費納入につきましては、多数の皆様のご理解・ご協力を頂き、誠にありがとうございました。皆様に納入して頂きました会費は、地域福祉事業に活用させていただきます。

*一般会員地区別納入金額 合計935,000円

| 地区名 | 口数 | 地区名 | 口数 |
|------|-----|----------|-----|
| 門前 | 124 | 立岩 | 62 |
| 谷地 | 237 | 生品 | 172 |
| 川場湯原 | 141 | 天神 | 55 |
| 中野 | 42 | ヴィアージュ尾瀬 | 13 |
| 萩室 | 89 | 合計 | 935 |



「自分の町をよくするしくみ」

～共同募金配分金の申請を受け付けます～

共同募金会では、地域福祉の推進を目的に、村民の皆様からお預かりする赤い羽根募金から、身近な地域の課題解決に取り組む村内の団体に対して活動費を配分します。

対象 村内で活動する団体
(NPO法人、ボランティア団体等)
※令和4年度事業が対象です。

配分限度額 1団体あたり8万円まで

申請期間 令和3年10月31日まで

詳しくは 共同募金会川場村支会(社会福祉協議会内)
☎50-1122

川場村社会福祉協議会

「福祉サービス苦情解決事業」

福祉サービスに関する利用者及び家族等からの苦情に対し適切な解決に努めることを定め、利用者等の権利を擁護するとともに、福祉サービスの質の向上を図ることを目的とする。

本事業所では利用者及び家族等からの苦情に適切に対応する体制を整え、苦情解決責任者、苦情受付担当者及び第三者委員を下記より設置し、苦情解決に努めることとしました。

「苦情申出窓口」について

- 苦情解決責任者(事務局長)
外山 政文〔連絡先 0278-50-1122〕
- 苦情受付担当者(介護支援専門員)
信澤加寿子〔連絡先 0278-50-1122〕
- 第三者委員 新木 敏郎〔連絡先 0278-52-2079〕
金子みつ江〔連絡先 0278-52-2921〕
角田 清〔連絡先 0278-52-2503〕
- 苦情解決の方法
(1)苦情の受付…面接、電話、書面などにより苦情受付担当者が随時受け付けます。なお、第三者委員に直接苦情を申し出ることでもできます。
(2)苦情受付の報告・確認
(3)苦情解決のための話し合い…苦情解決責任者は、苦情申出人と誠意をもって話し合い、解決に努めます。
(4)都道府県「福祉サービス運営適正化委員会」
群馬県社会福祉協議会〔連絡先 027-255-6669〕
群馬県健康保険団体連合会 介護サービス苦情処理委員会〔連絡先 027-223-1323〕
川場村役場健康福祉課〔連絡先 0278-52-2111〕に申し立てることもできます。



川場村社会福祉協議会職員募集

社会福祉協議会では次の要領で職員を募集しています

- *募集人員…各1名程度
- *年齢…採用時45歳未満の人
- *職種・資格…介護福祉士 看護師 看護師又は准看護師 ケアマネ：介護支援専門員 ヘルパー：介護福祉士、ヘルパー2級以上 以上の資格を有する人、または取得見込み、取得予定の人、普通自動車運転免許(大型免許)
- *勤務形態…1日8時間、週に3日～4日程度(相談可)
- *給与等…当社給与規程、就業規則による
- *応募…履歴書、資格証明書(写)、作文を持参又は送付して下さい。採用試験・面接等の詳細については、連絡いたします。
- *作文の課題…「福祉・介護について思うこと」又は「目指すこと」など 応募に興味のある方は、下記まで連絡ください。

お問い合わせ・応募先 川場村デイサービスセンター内 社協事務局
〒378-0101 利根郡川場村大字谷地3086-1社会福祉法人川場村社会福祉協議会 ☎50-1122



生活支援体制整備協議体



生活支援体制整備協議体では、7月30日に会議を開催し、今後の事業やサービスの創出、担い手の育成、ニーズと地域資源のマッチング等について話し合いが行われました。今年度も、**居場所づくり**、**移送サービスの推進・体制整備**、**災害時の対応と関係機関との連携**の3項目を重点課題として取り組んでいきます。

居場所づくり

居場所づくりでは、地区や子育てサロンへの活動費助成や協力、自主グループの活動を支援しています。

助成金については、歳末たすけあい募金配分金から身近な地域の居場所に対して活動費を配分します。

対象…村内で活動する自主グループによる居場所(高齢者、障がい者、子育て世代など)

配分限度額…1グループあたり、1万6千円(年間)以内

* 随時、受け付けしてます。なお、詳しいことは、共同募金会川場村支会(社会福祉協議会内)までお問い合わせください。☎50-1122

移送サービスの推進・体制整備

移送サービスの体制整備では、高齢者世帯等閉じこもり予防事業(外出とお買い物・交流)を毎月1回開催しています。また、行政と連携して新たな移動手段創出に向けて取り組んでいます。

高齢者世帯等閉じこもり予防事業 ~日程表~

| 期 日 | | |
|-----------|-----------|----------|
| 8月30日(月) | 11月29日(月) | 2月25日(金) |
| 9月22日(水) | 12月22日(水) | 3月25日(金) |
| 10月29日(金) | 1月27日(木) | |

※新型コロナウイルス感染状況により、中止する可能性があります。

詳しくは、社会福祉協議会にお気軽にお問い合わせください。☎50-1122

災害時の対応と関係機関との連携

災害時の連携については、7月29日に慈善団体の防災意識強化を目的に地域防災講座を開催しました。

災害時に自身の身を守るための知識や避難方法の確認、川場村の地図を使って災害を想定したシミュレーションを行いました。



一般介護予防教室「にっこり教室」スタート!!

4月8日(木)より、一般介護予防教室「にっこり教室」が新たに開講しました。

月3回、健康体操や歌、脳トレなどを行い、参加された皆様は「新しい集まりの場ができて楽しみが増えた」と喜ばれていました。



社会を明るくする運動

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域の力～

川場村更生保護女性会では、社会を明るくする運動 強化月間の初日7月1日、保護司さんと共に村長・教育長・小中学校・駐在所を訪問しました。

コロナ禍で自宅で過ごす時間が拡大し、児童虐待、家庭内における問題等が増加している今こそ、地域の母として“ほっとけない精神”で活動して参ります。とメッセージを読み上げ、手作りの和紙人形を手渡しました。

「皆で協力・連携し犯罪や非行のない、安全で安心な明るい地域社会を築きましょう」と約束しました。

